

two Pianos four Hands

2台ピアノコンサート

安達朋博ジョイントコンサートシリーズVol.2
~ピアニスト 桑原怜子さんをお迎えして~

京都府出身。ハンガリー在住。桐朋女子高等学校音楽科を卒業後、ハンガリーへ留学。国立リスト音楽院卒業と同時に修士号と演奏家資格を取得。在学中より、JOHANNES.BRAHMS国際音楽コンクール、GIANLUCA. CAMPOCHIARO国際音楽コンクールなどでの優勝を含め、欧州各地の国際コンクールで多数受賞。現在は、ハンガリーを拠点に演奏活動を展開し、イタリア・ローマ国立音楽祭への出演など、日本各地・ヨーロッパで多数の室内楽・ソロリサイタルに出演し好評を得ている。また、2007年にはKarmatronic Recordsより1stアルバム「The Piano Life」をリリースし、i tunesなど各オンラインショップにて好評発売中。ソロリサイタル等での活躍のほか、新ブダペスト四重奏団、ハンガリー国立オペラ座・ファイロニ室内合奏団とも共演し、好評を得ている。今秋には、ヤナーチェク弦楽四重奏団とも共演予定。これまでに、池田洋子、林秀光、ジョルジュ・ナードル、バラージュ・レーティ、フェレンツ・ラドシュ各氏に師事。

REIKO KUWAHARA 桑原 怜子

TOMOHIRO ADACHI 安達 朋博

京都府出身。クロアチア在住。京都府立網野高等学校卒業後、単身クロアチアへ渡り、以来エフゲニー・ザラフィアンツ氏に師事。イーノ・ミルコヴィッチ音楽院(モスクワ音楽院提携校)を経て、2007年クロアチア国立ザグレブ大学の音楽学部ピアノ科をexcellentを得て卒業。在学中より、SEILER国際コンクール優勝を始め、欧州各地の国際コンクールで多数入賞。またクロアチア・ドイツでもリサイタルを開催し、地元各紙に大きく取り上げられ好評を得た。日本では、昨年大阪いずみホールで正式なデビューリサイタルを開催し、その演奏は誌面でも23歳(当時)とは思われない賛辞が寄せられ、またプラネット・ワイよりライブ収録CDとして発売され好評を得ている。その他、ザグレブ弦楽四重奏団との共演(東京文化会館)を始め、童謡歌手・ヴァイオリニスト・フルーティストなどとも共演し、ソロのみならず室内楽の分野でも活躍している。また、雑誌への記事執筆やラジオ出演、最近では人気番組「たけしの誰でもピカソ」に出演し、北野武氏より「豊かな感性」と絶賛され、多方面から注目されている。テレビ東京HPにて着メロを、各種HPにて演奏動画を配信中。

プログラム

W.A.モーツァルト:2台のピアノのためのソナタ ニ長調 K.488

J.ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 作品56b

S.ラフマニノフ:2台のピアノのための組曲第2番 作品17

<第1ピアノ 桑原怜子 第2ピアノ 安達朋博>

2008年10月23日(木)

サロン・ド・パッサージュ(江戸川橋)

03-5225-1353

午後6時30分開場 午後7時00分開演

入場料 3500円(税込)



お問い合わせ プラネット・ワイ Tel 03-5988-9316 info@planet-y.co.jp まで

主催 プラネット・ワイ